

抗ヒト Humanin ポリクローナル抗体

アルツハイマー病(AD)は、進行性の痴呆症と認知障害を主徴とする、最も高頻度で起こる神経変性疾患で、病理学的には脳にアミロイド斑や神経原繊維変化が観察され、臨床的中心病態は、神経細胞死です。

ヒューマニン(Humanin,HN)は AD における神経細胞死を抑制する新規の細胞死拮抗因子です(参考文献1)。HNはADに関する細胞死侵害因子(家族性AD原因遺伝子、アミロイド など)全てに細胞死抑制を示し、他の神経変性原因遺伝子変異体や抗がん剤による細胞死には無効です。また、HNは細胞死拮抗作用のADに対する高い特異性に加え、24 残基の短鎖ペプチドであることから、AD の根治的治療薬のリードとして注目されています。

本抗体はHN研究のみならず、ADの病態解明と治療法の確立にも重要な役割を果たすと期待されます。

容量	25 μ g(100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッグエース(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	- 20 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4 で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	Humanin の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	ウェスタンブロットティング:0.1~0.2 μ g/mL



ウェスタンブロットティング

Sample : Humanin ペプチド

提供 : 慶應義塾大学
医学部 薬理学教室
西本 征央 先生
新倉 貴子 先生

抗 ヒト Humanin ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Hashimoto Y, et al. :Proc. Natl. Acad. Sci. USA ,2001,98,6336-41
2. Hashimoto Y, et al. :Biochem. Biophys. Res. Commun. 2001,283,460-468
3. Hashimoto Y, et al. :J.Neurosci.2001,21,9235-9245
4. Tajima H, et al.:Neurosci. Lett. 2002,324:227-31

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp